

予算質疑



8名が 平成17年度予算を問う

清水澄夫 議員

問 都市計画道路の電気が明るすぎると住民から批判を受けております。都市計画道路の電気を節減することによってお願いしたい。又これに関連して通学道路が非常に暗いという意見もあります。都市計画道路の電気を節電し、通学道路の通路を明るくするよう努力いただきたいがどうですか

答 歩車道の交通安全、地域活性化防犯等の目的で道路照明灯を明るくということで整備を進めてまいりました。街路灯については、周辺部の明るさを感じし、点灯、消灯するような構造となっております。深夜に消灯して暗くして節電する検討をしましたが、そのためのタイマーを組み込む必要があり、その経費がかかり、構造上も複雑となり、今の街路灯を修繕することには課題があります。児童の誘拐、通り魔、泥棒や放火事件と恐ろしい事件が多発する今日、ご意見のとおり、節電とか温暖化防止等大変重要な課題であります。

す。既存の街路灯については今までどおり点灯し、新たに設置する街路灯につきましては、省エネ、節電対策等を念頭に置いて設置してまいります。



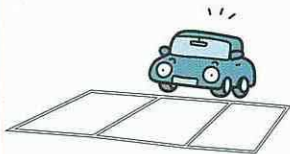
長嶋雄一 議員

問 自治振興費と行政協力事業について、市内34町内会へ交付している協力費の算定根拠と妥当性については、各町内会の人口規模などが異なるため、均等割りには不平等と思われるが、見直しは

答 各町内会への均等割りは、23万円で人口割が一人当たり840円です。均等割りについては、執行部で検討したい。

問 庁舎管理事業について、修繕費が計上されているが、場所は何処か。又、合併に伴い来客も増加して駐車場のスペースが手狭になり、早急に対応願いたい

答 設備等のメンテナンス関係と、台風被害のあった庁舎周辺の修繕を予定している。又、駐車場については、今後検討し対応を考えたい。



問 昨年も実施した広報広聴事業のタウンミーティングについて、予算や計画はどのようになっているか

答 17年度のタウンミーティングについては、町内会単位、各種団体、女性層、若者層、年齢層別など考慮したい。予算については、当初予算内で可能と思われる、特別な予算は計上してありません。